

審査において委員からは、「会議録やアン

◆第4号陳情（不採択）
議員報酬引き上げに関する市民説明と意見聴取の徹底を求めることについて

審査において、委員からは「花巻市立図書館について厳格に適用範囲を定めてほしい」ということは賛同できる」との賛成意見や「適法であり、全国的にも補助執行制度が広がりつつある中で花巻市だけが教育委員会に戻す根拠にはならない」との反対意見が出されました。採決の結果、賛成少数で不採択となりました。

◆第3号陳情（不採択）
生涯学習・社会教育行政の所管体制の是正と補助執行制度の適正化を求めることについて

9月定例会では、総務常任委員会が第6号陳情、文教福祉常任委員会が第3号陳情および第5号請願、花巻市議会議員報酬調査検討特別委員会が第4号陳情の審査を行いました。審査の結果、第3号陳情、第4号陳情および第6号陳情は不採択、第5号請願は採択すべきものと決しました。

請願・陳情審査

審査において委員からは、「非核平和都市宣言は、恒久平和を願うものであり、これを実現するために、市民、あるいは全世界の人々が、心に抱き続けていくべきものである」「日本国憲法の三大原理の1つである、平和主義に基づいた宣言を、国民、市民として守るためにも、非核平和都市宣言は、取り下げるべきで

◆第6号陳情（不採択）
非核平和都市宣言の取り下げを求めることについて

審査において、委員からは「次の学習指導要領の改訂のためには今声を上げるタイミングだ」と思うなどの意見が出されました。採決の結果、全会一致で採択となりました。

◆第5号請願（採択）
「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書提出を求めることについて

「議会は住民から直接選ばれた議員で構成される合議体であり、その意思は会議における議決の形で表されるもので、委員会として議員個々の賛否を表明することはない」などの意見が出されました。採決の結果、陳情は全会一致で不採択となりました。

※意見書全文は市ホームページに掲載しています

- （一部省略）
学習指導要領の改訂は、子供たちの豊かな学びの保障や、教職員の「働き方改革」に大きく関わります。「カリキュラム・オーバーロード」（国の教育課程基準に基づき、学校が定めた教育課程の時数と内容が過多になっていて、子供や教職員に過大な負担がかかっている状態等を改善することが喫緊の課題です。このため、次期学習指導要領の内容の精選や、標準授業時数の削減が強く求められます。つきましては、次の事項が実現されるよう、意見書を提出いたします。
- 1 子供たちの豊かな学びを保障するため、「カリキュラム・オーバーロード」の早期改善のため、学習指導要領の内容の精選等を行うこと。

◆「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書

意見書を提出

定例会最終日の本会議で委員長報告を行い、採決を行った結果、それぞれ委員長報告のとおり決しました。※請願・陳情全文は市ホームページに掲載しています。

常任委員会等の活動報告

総務常任委員会

- ◆9月18日（木）
 - *第6号陳情「非核平和都市宣言の取り下げを求めることについて」
 - ▽審査結果・・・不採択
 - *所管事務調査「投票率向上に向けた取組の進捗状況について」

産業建設常任委員会

- ◆8月1日（金）
 - *協議「今後の方針について」
- ◆8月22日（金）
 - *協議「今後の方針について」
- ◆9月19日（金）
 - *所管事務調査「空き家問題の課題とその解決策について」
- ◆10月10日（金）
 - *協議「政策提言について」

文教福祉常任委員会

- ◆8月28日（木）
 - *協議「今後の活動方針について」
- ◆9月18日（木）
 - *第3号陳情「生涯学習・社会教育行政の所管体制の是正と補助執行制度の適正化を求めることについて」
 - ▽審査結果・・・不採択
 - *第5号請願「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書提出を求めることについて
 - ▽審査結果・・・採択

議会改革推進会議

- ◆8月1日（金）
 - *協議「一般質問の一问一答方式について」
- ◆9月5日（金）
 - *協議「一般質問の一问一答方式について」
- ◆9月29日（月）
 - *協議「一般質問の一问一答方式について」

花巻市議会議員報酬調査検討特別委員会委員長報告

○10月1日、令和5年12月に議員報酬等の調査検討のため設置した花巻市議会議員報酬調査検討特別委員会で、審査を終了し、特別委員会の活動を終了する旨の報告を行いました。
※また、同日、議長から市長に報告書を手交のうえ報酬引上げの検討を要請しました。
本委員会は設置後、特別委員会を12回、小委員会を30回開催し、調査・検討を行いました。また、検討に当たり、先進地視察、議員活動実態調査・市民説明会・アンケート調査等を実施し、慎重に調査・検討を行っています。これらを踏まえ、議員報酬は、7万4千円増額とすること、改定時期は、令和8年4月とすることについて市当局に検討いただくよう要請することといたしました。
さらに、今後も定期的な実態調査を引き続き実施すべきであることを申し添えます。



※委員長報告全文はホームページに掲載しております。

産業建設常任委員会行政視察報告

- 実施日・・・6月30日から7月2日まで
- 大阪府門真市議会
 - テーマ「ウォークブルなまちづくりについて」
 - 人中心の空間を創出しエリアの価値向上を図る構想により、自転車と歩行者の共存設計、賑わいを生むまちづくり、地域主体が関わる運営体制を確認しました。官民連携によるエリアマネジメント構築など参考となる知見が得られました。
- 奈良県橿原市議会
 - テーマ「空き家対策事業について」
 - 市と専門団体が連携して相談者へ助言する「空家等対策プラットフォーム」や自治会長等と連携して通報、相談、調査を行う「空家コーディネーター制度」があり、本市における相談体制、地域連携の仕組みについて検討する参考となりました。

○滋賀県彦根市議会

テーマ「彦根市空き家総合支援事業について」
空き家となった建物を非営利団体等が滞在体験・創作活動・文化施設等へ改修する事業に対し改修費等の3分の2、最高1,000万円補助する「空き家対策総合支援事業」や空き家の発生抑制・解体推進などの様々な対策は大いに参考となりました。



門真市にて